



川野 道宏 KAWANO

職名 教授

担当科目 【学部】形態機能学Ⅰ,Ⅱ フィジカルアセスメント
【大学院】フィジカルアセスメント特論Ⅱ プライマリケア看護学演習Ⅰ,Ⅴ,Ⅵ,Ⅶ
プライマリケア看護学実習Ⅰ,Ⅱ

学歴 筑波大学医療技術短期大学部看護学科卒業
筑波大学第2学群生物資源学類卒業
筑波大学大学院人間総合科学研究科博士課程感性認知脳科学専攻修了(博甲第41535)

学位 博士(神経科学)

主な職歴 神戸大学医学部附属病院 看護師
筑波大学医学専門学群ティーチングアシスタント
筑波大学人間総合科学研究科リサーチアシスタント
茨城県立医療大学保健医療学部看護学科 助手・助教・准教授
佐久大学 教授(現職)

研究分野／
Key word 看護技術、看護教育、リハビリテーション看護、神経科学、内的動機づけ、行為主体感

主要著書・
学術論文

論文

1. 高村祐子、柳久子、橋爪祐美、亀山純子、川野 道宏(2021) 看護専門学校3年課程の新人教員が集合研修受講後に自覚する学びと変化、茨城県立病院医学雑誌、37(2)・38(1)合併号、15-25
2. Michihiro Kawano, Yuko Takamura, Michiko Tachihara, Kotomi Yokota, Arito Yozu, (2021) The Relationship between Motivation for Rehabilitation and Sense of Agency in Patients with Cerebral Vascular Disease, and Nurse Support for Patient Agency. International Journal of Affective Engineering. Vol.20, No.3,143-151
3. 高村祐子、柳久子、川野道宏、北島元治(2020) 3年課程の看護専門学校の新人教育におけるロールモデル行動自己評価の変容 研修プログラムの有効性に関する検討、リハビリテーション連携科学、21(1)、70-80
4. 高村祐子、柳久子、川野道宏(2020) 3年課程の看護専門学校教員における学習ニードと教育ニード - 段階的継続教育プログラム構築に向けた探索的研究 -、看護教育研究学会誌、第12巻1号、39-49
5. 坂間伊津美、加納尚美、川野道宏(2019) 新生児の泣きに関する教育が泣き声聴取時の認知・心理・生理的反応に及ぼす影響 - 女子大学生を対象とした調査から -、日本健康科学学会誌、35(3)、201-211
6. 川野道宏、高村祐子、松田たみ子、生越達(2018) 専任教員養成講習会におけるニーズの達成度と受講生の自己効力感形成との関係、看護教育研究学会誌、10(2)、15-23
7. Michihiro Kawano, Ichiro Itomine, Masahiko Monma, Kazumi Asakawa, Atsushi Toyoda, Yuji Miyaguchi, (2017) Effects of Combined Treatment with Fermented Soybean (Natto) Intake and Exercise on Bone Metabolism in Ovariectomized Rats. SAGE Open Medicine 5, 1-7
8. 川野道宏、門間正彦(2015) タッピング課題に対するポジティブフィードバックが被験者の脳血

流動態と運動パフォーマンスに与える影響:患者に対する看護師の有効な声掛けのための基礎的研究、看護人間工学研究誌、16、23-29

9. Michihiro Kawano, Xian-Yang Qin, Midori Yoshida, Tomokazu Fukuda, Hiroko Nansai, Yumi Hayashi, Tamie Nakajima, Hideko Sone., (2014) Peroxisome proliferator-activated receptor mediates di-(2-ethylhexyl) phthalate transgenerational repression of ovarian Esr1 expression in female mice. Toxicology Letters 228, 235–240
10. Sachine Yoshida, Yoshiki Hira, Ayuka Ehara, Yuka Mimura-Yamamoto, Michihiro Kawano, Fumihiro Shutoh, Haruo Nogami, Setsuji Hisano, (2012) A rhythmic change of vesicular glutamate transporter (VGLUT) 2 expression in the rat pineal gland Order of Authors. Neuroscience Research.72 (1), 16-22
11. 佐藤真希、川野道宏 (2010) 不安の程度が Pricking Pain に対するタッチングの効果に与える影響、看護人間工学研究誌. 10、27-32
12. 川野道宏、糸嶺一郎、中村摩紀、浅野裕子、伊藤香世子、近藤智恵、市村久美、堀内ふき (2009) 主観的健康観と不眠の関係 —「睡眠不足症候群」予備軍にある人々の特徴—、茨城県立病院雑誌. 26(2)、41 - 51
13. 浅川和美、滝澤恵美、糸嶺一郎、川野道宏、門間正彦、小林真弥 (2008) 閉経期の女性の骨粗鬆症予防のための健康行動支援活動とこの効果 —納豆摂取効果の検証—、食育学研究 3 (2)、68-72
14. Michihiro Kawano, Akiko Kawasaki, Hiromi Sakata-Haga, Yoshihiro Fukui, Hitoshi Kawano, Haruo Nogami, Setsuji Hisano. (2006) Particular subpopulations of midbrain and hypothalamic dopamine neurons express vesicular glutamate transporter 2 in the rat brain. Journal of Comparative Neurology.498, 581-92

著書

1. 川野道宏 (2011) 第1章 実習指導の原理 ささまざまな教授方法 実践精神科看護テキスト(改訂版) 第8巻 実習指導 精神看護出版 50-53
2. 久野節二、伊奈鮎香、吉田さちね、大桃秀樹、川野道宏 (2010) 小胞性グルタミン酸トランスポーター、生体の科学 シナプスをめぐるシグナリング (財)金原一郎記念医学医療振興財団/医学書院 Vol.61(5)、400-401

所属学会

日本看護科学学会 日本看護研究学会 看護人間工学会 感性工学学会

主な社会 貢献活動

看護人間工学会 広報渉外委員
日本 NP 教育大学院協議会 NP 資格認定試験委員

出前授業 テーマ

形態機能学
看護技術に関すること
ケアの効果を高める看護師の関わり

E-mail

m-kawano@saku.ac.jp